

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2017年10月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部／経済学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: 英語
留学期間	2017年5月～2017年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年8月20日
明治大学卒業予定年	2019年3月
<b>留 学 先 大 学 に つ い て</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:      2学期:      3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	40,000人
創立年	1868年

留学費用項目	現地通貨 ( )	円	備考
授業料		53万円	
宿舍費		50万円	
食費		円	寮費込み
図書費		10,000円	
学用品費		円	
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		24万円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計		約 1,300,000円	

## 渡航関連

**渡航経路:** 成田空港→サンフランシスコ国際空港(直行便)

渡航費用

チケットの種類	エコノミー
往路	12 万円
復路	12 万円
合計	24 万円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

ANA、地球の歩き方

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

International House (大学提携の寮)

2) 部屋の形態

個室 OR  相部屋(同居人数 )

3) 住居を探した方法:

大学のホームページのリンク

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

人と関わる機会をたくさん提供してくれる素晴らしい寮です。色々な国の人たちと話してみてください。英会話が上手でなくとも、コミュニケーションは取れます。

## 現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった  
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

特に問題はなかった。相談事は寮の住民や友達の学生など。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

夜一人で出歩かない。荷物はなるべく減らす。安全な道と危険な道を昼のうちにリサーチする。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

学内、カフェ、寮は Wi-Fi 完備。繋がらなかつたら場所を移動してみましょう。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

主にクレジットカードを使用。現金は成田空港で両替したぶんのみ。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

美味しい食べ物。(味に関しては日本国内で食べられるものは絶対に美味)

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前にクレジットカード支払い。

## 卒業後の進路について

1) 進路

就職  進学  未定  その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
業界は絞れていませんが、外貨を稼ぎたいと思いました。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
海外に長期滞在できる機会はなかなかありません。行きたいと思ったら、チャンスがあるのならば、行ってください。行って損をすることはまずありません。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
6 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
UGBA 106 Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	
履修期間	Session A 6 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Meir Karlinsky
授業内容	マーケティングの基本。Targetting, Positioning など。主に先生のレクチャー、しかし、授業の積極的参加が求められる。難しいです。
試験・課題など	課題:グループプレゼン、グループレポート 試験:教科書ベースのペーパーテスト(マーク式)
感想を自由記入	単位は取りやすいが、好成績を取るのには難しい。グループワークがあるので、学生とコミュニケーションをとりたい人にオススメ。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
POLECON N101 Contemporary Theories of Political Economy	近代政治経済理論
科目設置学部・研究科	
履修期間	Session A 6 週間
単位数	4

本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Khalid Kadir
授業内容	近代の政治や経済学者の考えを学ぶ。かなり難しい。
試験・課題など	リーディング量が多い。
感想を自由記入	教授はとても親切な人だが、内容は難しい。日本の大学の講義授業に似ている。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
GEOG N20 Globalization	グローバルゼーション
科目設置学部・研究科	
履修期間	Session D (6 週間)
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	主に講義、一部ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Alessandro Tiberio
授業内容	近代の歴史をも元に、Globalization を学ぶ。高難度
試験・課題など	小テストが 3 回、期末が 1 回、課題はリーディング。
感想を自由記入	世界史がわかると少し頭に入りやすい。教授は PHD の学生で、毎年変わるらしい。親身になって質問を受けてくれる。学生のほとんどが中国人留学生。

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	TOEIC
2017年 1月～3月	各種手続き
4月～7月	4月～5月 留学準備、6月中旬 中間試験 6月末 期末
8月～9月	
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	学生という時間のあるうちに海外に長期滞在したいと思ったからです。米国の大学と日本の大学の違いも見ておきたかったというのも理由としてあげられます。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	語学力と勉強をする習慣です。英語を読んだり、使う機会がたくさんあったので、日本にいたうちにある程度英語に慣れておくべきだと感じました。あと授業に関するリサーチをもっと綿密にしておくべきだったと非常に後悔しています。
この留学先を選んだ理由	先ずは米国であるということです。なぜなら米国の文化が好きだからです。実際に米国とはどのようなところなのかということが知りたくて選びました。また、非常に有名な大学で多くの先輩が留学していたという安心感から選びました。
大学・学生の雰囲気	国土やキャンパスの大きさに比例して学生の器も大きかったように感じました。どことなく余裕がありました。みんなこちらから頑張って話しかければ、親切にしてくれたので、非常に助かりました。
寮の雰囲気	人との交流を重要視している寮で、週末には有名観光名所のツアーや野球観戦などのイベントが頻繁に行われていました。また、食堂は開けた空間になっており、多くの学生と話すことのできるパブリックスペースになっていました。
交友関係	とにかくいろいろな人に話しかけて、交友関係を広げようと努めました。最初は大変でしたが、だんだんと英語を聞き取ったり話す能力が向上していると感じた時は嬉しかったです。また大学のジムや公園でバスケットボールをしていたところ、別の学生が誘ってくれて一緒にバスケをしたりしました。
困ったこと、大変だったこと	英語で勉強することは非常に難しかったです。これが一番大変でした。英語を読んだ上で授業内容に踏み込むというのは非常に困難を極めました。ここは自分の認識が甘かったと感じました。あと人種の垣根を越えるというのはなかなか大変でした。人種ごとに対立しているわけではありませんが、ご飯を食べるときでも、アジア系、インド系、白人系、アフリカ系と同人種で固まりがちになるという現実を知った時は少し落胆しました。
学習内容・勉強について	取った授業のうちの2つが話を聞くことがメインの授業だったので、自分の望むものとは少し違ったので、選択を誤ったと感じました。専門用語が理解できなかったり、授業スピードがとても早かったのできつかったです。しかし、周りの学生や教授に質問をすれば親切にアドバイスをくれたのでありがたいと感じました。
課題・試験について	課題は少なかったのですが、リーディング量が多かったです。夜中ずっとリーディングをしたこともありました。

大学外の活動について	三ヶ月と時間が限られていたので、課外活動をする余裕はありませんでした。
留学を志す人へ	「行きたい」と思ったらまず調べてください。また自分なりに目標を持って行ってください。留学先の国について何かしらの興味・関心があるとさらに有意義なものになると思います。留学中は常に「留学先でしかできないこと」を考えて実行してくださいね。人との交流を大切に。留学するなら長期をお勧めします。海外の長期滞在は何にも代えがたい貴重な経験になると思います。

## 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		自習	自習	自習		自習	自習
	自習	授業	授業	授業			
午後	ジム	授業	授業	授業	ジム	出かける	出かける
	ジム	授業	授業	授業	ジム	出かける	出かける
夕刻	自習	自習	自習			出かける	出かける
夜	自習	ジム	自習		交流会	自習	自習